

令 和 6 年 度

歳入歳出決算の概要説明

企画部

企画部長 説明要旨

企画部長の 北村 でございます。
どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、決算の概要について、ご説明いたします。

まず、令和6年度における一般会計と特別会計を合わせた部全体の歳入額は、

予算現額	250億7,148万2,000円
調定額、収入済額とも	249億4,443万9,771円
となっております。	

次に、一般会計と特別会計を合わせた部全体の歳出額は、

予算現額	297億5,645万6,000円
支出済額	294億8,082万1,166円
繰越額	4,428万1,000円
不用額	2億3,135万3,834円

となっております。

繰越額につきましては、県民文化会館機器整備事業に要する経費でございます。

また、不用額の主なものといたしましては、私立学校振興事業にかかる執行残でございます。

続きまして、「令和6年度主要施策の成果」に基づき、その中から主なものについてご説明いたします。

「令和6年度主要施策の成果」の16ページをご覧ください。

まず、企画課では、地域プロジェクト対策室関係の「コスモパーク加太対策事業」として、県が債務保証をしている和歌山県土地開発公社借入金の代位弁済等を実施しました。この事業に係る決算額は、232億1,322万4千円でございます。

また、「第8次長期総合計画策定事業」として、計画の構想段階から幅広い層の県民と2040年頃の和歌山について一緒に考える「県民総参加プログラム」を導入し、県民からいただいたご意見等も踏まえ、策定作業を進めました。この事業に係る決算額は、2,169万9千円でございます。

次に、17ページ及び18ページをご覧ください。

文化学術課では、「和歌山県美術展覧会・ジュニア美術展覧会開催事業」として、県民のさらなる作品創作意欲を喚起し、本県の芸術文化の振興及び次代を担う芸術家の育成を図るため、第78回和歌山県美術展覧会・第10回ジュニア美術展覧会を開催しました。この事業に係る決算額は、1,705万1千円でございます。

また、「私立学校振興事業」として、私立学校の経営の安定化を図り、質の高い教育を継続させるとともに、保護者負担の軽減のため、各種助成事業を実施しました。この事業に係る決算額は、37億3,707万3千円でございます。

次に、19ページ及び20ページをご覧ください。

国際課では、「ブラジル・アルゼンチン・オーストラリア周年事業」として、知事が各和歌山県人会周年事業に出席し、本県出身者等と絆を深めました。この事業に係る決算額は、2,352万8千円でございます。

また、「山東省友好提携40周年記念事業」として、双方の代表団を派遣し首長間の会談を実施したほか、未来の友好を担う青少年同士の交流を行い、今後の友好交流推進を図りました。この事業に係

る決算額は、1,665万7千円でございます。

引き続き、20ページをご覧ください。

調査統計課では、「令和6年全国家計構造調査事業」として、家計における消費、所得、資産及び負債の実態を把握するため、5年に一度の周期調査を実施しました。この事業に係る決算額は、2,981万2千円でございます。

また、「2025年農林業センサス事業」として、農林業の生産構造、就業構造及び農山村の実態を総合的に把握するため、5年に一度の周期調査を実施しました。この事業に係る決算額は、6,215万5千円でございます。

最後に、20ページ及び21ページをご覧ください。

スポーツ課では、「障害者スポーツ振興事業」として、障害者スポーツの普及及び振興を図るため、県障害者スポーツ大会等を開催しました。この事業に係る決算額は2,857万5千円でございます。

また、「トップアスリート育成事業」として、国民スポーツ大会や国際大会等で活躍する競技者を育成し、競技力の向上を図りました。この事業に係る決算額は、1億489万4千円でございます。

以上で、令和6年度の企画部の概要説明を終わらせていただきます。

御審議の程、よろしくお願ひ申し上げます。